

照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告

	<p>感電のおそれがあります ◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。</p>	
	<p>感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p>	
	<p>火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p>	

注意

<p>◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具の落下によるけがの原因となることがあります。</p> <p>◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。 ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。</p> <p>◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。 なお、カバーは器具より取り外し、水で洗うことができます。その際、洗い終わりましたら水気を良くふき取り、日光の当たらないところでよく乾燥させてからお取り付け下さい。 ※日光に直接当てたり、ドライヤー等で強制的に乾燥させますとカバーが変形します。絶対になさらないでください。</p> <p>◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。 器具の変形や火災の原因となることがあります。</p> <p>◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。</p>	
--	--

お願い

<p>◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン・アルコール等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。</p> <p>◇ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。</p> <p>◇ぬれた手で器具に触らないでください。</p>	
---	--

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館 ダ・ドリアア 青山	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111(代表)
東京営業部	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL (03) 5770-1511(代表)
外商営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5143(代表) 龍名館本店ビル10階
札幌営業所	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5150(代表) 龍名館本店ビル10階
仙台営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321(代表) ビア2・1ビル6階
横浜営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022) 227-1251(代表) 仙台松村ビル3階
ヤマギワ 名古屋店 名古屋営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045) 664-2871(代表) 関内駅前エスビル8階
	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111(代表)
	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223(代表)

ヤマギワ 大阪照明館 近畿営業部	〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町 3丁目6番1号 TEL (06) 6258-6561(代表) 鴻池ビル1階
金沢営業所	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06) 6258-6721(代表) 御堂筋センタービル2階
高松営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076) 222-6733(代表) 明治安田生命金沢第二ビル5階
広島営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL (0878) 39-3195(代表) クリエイトビル302
福岡営業所	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 TEL (082) 249-5255(代表) 広島ロプロビル9階
宇都宮出張所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661(代表) 福岡ロプロビル7階
高崎出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL (028) 638-1002 マスミートルビル2階
静岡出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273) 62-6920 三恵レジデンス107
	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305 ローズガーデン406

0360

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書

LINE-H 壁付ワイヤー吊りタイプ



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：取付寸法、部品名称と取付方法
- 3 ページ：取付方法（つづき）、定格表、ランプ交換の方法
- 4 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意、アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

警告

	<p>火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</p> <p>落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付は、取付ける壁の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。 ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。</p>	
	<p>感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。 ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。</p>	
	<p>火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。</p>	
	<p>落下によるけがのおそれがあります ◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取付けないでください。</p>	

注意

<p>◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。</p> <p>◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。 定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。</p> <p>◇使用する地域の電源周波数に合った器具をお使いください。 誤ってご使用になりますとランプ寿命が短くなったり、火災の原因となります。</p> <p>◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となります。</p> <p>◇カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。 落下によるけがの原因となります。</p> <p>◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。 火災の原因となります。</p> <p>◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。 屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。</p> <p>◇器具取付けを取付ネジで取付ける際に、壁面の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。</p> <p>◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。 メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。</p> <p>◇アース工事が必要な器具ですので、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。 感電・火災の原因となります。</p>

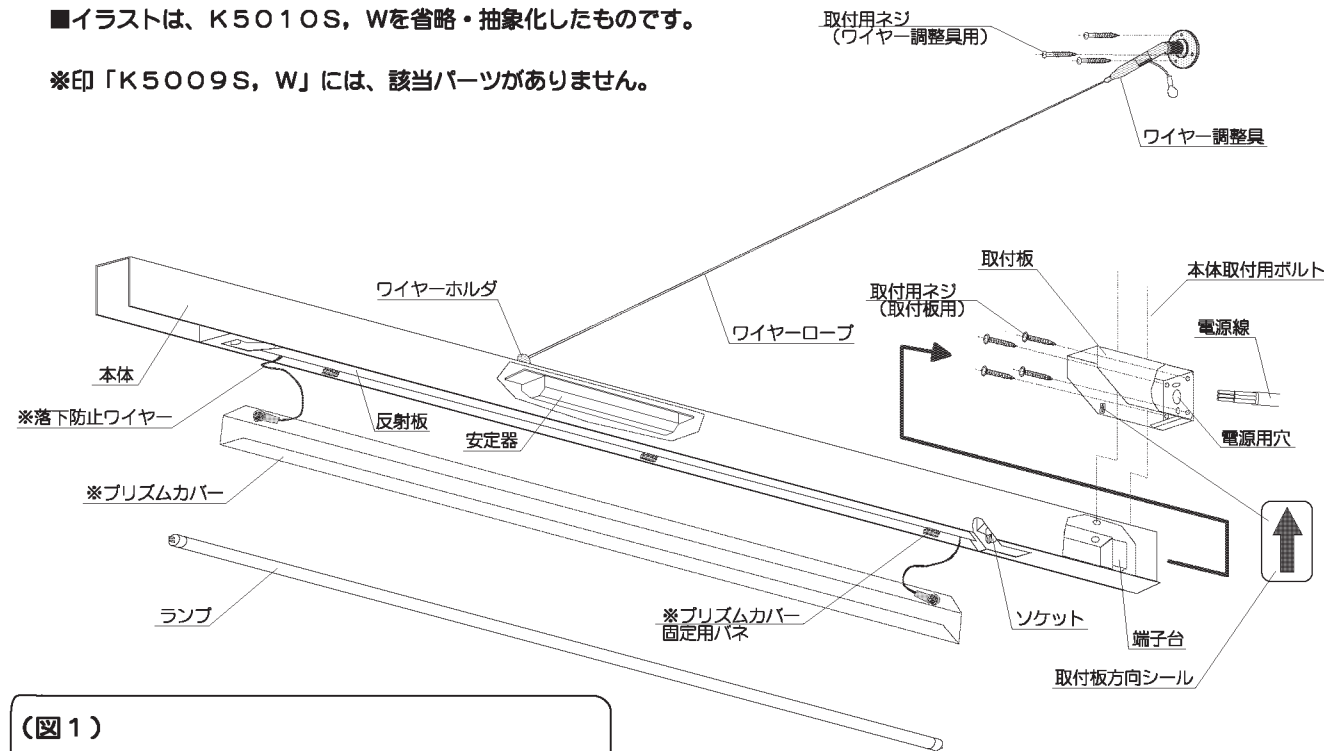
お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

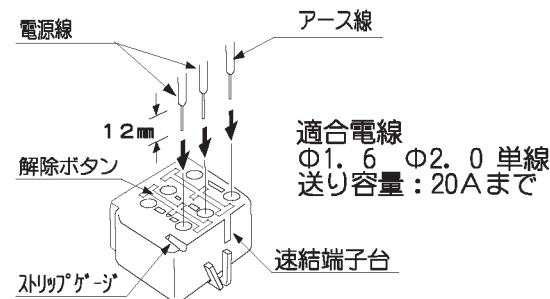
部品名称と取付方法

■イラストは、K5010S, Wを省略・抽象化したものです。

※印「K5009S, W」には、該当パーツがありません。

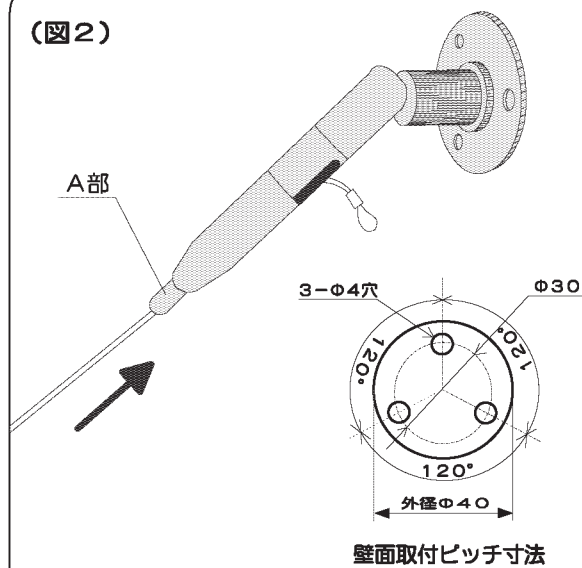


(図1)



電線をストリップゲージに合わせ、被覆をむいてください。(12mm)
矢印の方向に、止まるまでぐっと差し込んだあと、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。
外すときは、解除ボタンをドライバー等で押込んで外してください。

(図2)



【施工のまえに】

■取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。

①ワイヤー調整具を取付ける

同梱の(ワイヤー調整具用)取付用ネジで3箇所をネジ止めて、取付けてください。

不備がありますと、器具落下の原因となります。

②取付板を壁面に取付ける

方向シールの矢印を上にして同梱の(取付板用)取付用ネジを使用して取付けてください。

不備がありますと、器具落下の原因となります。

③電源線を端子台に接続する(図1)

アースは電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

不備がありますと、感電や火災、不点灯の原因となります。

④本体を取付ける

取付板をかぶせるようにして、本体取付用ボルトを付属の六角棒スパナで固定してください。その時のワイヤーロープ微調整は、以下のように行って下さい。(図2)

ワイヤー調節

●短くする時

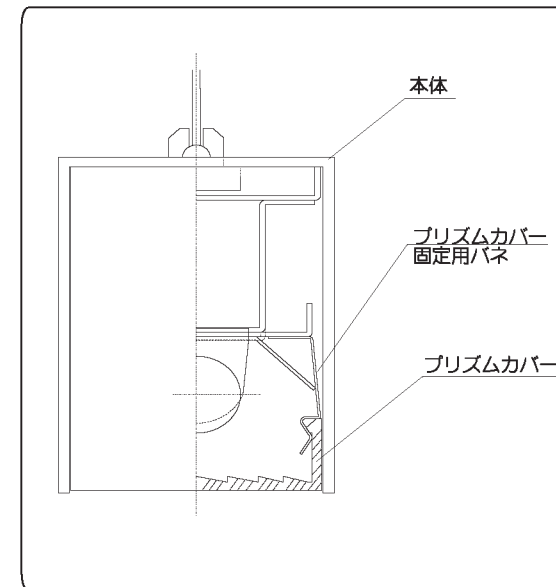
(図2)の矢印方向にワイヤーロープを押し込んで下さい。

●長くする時

(図2)の矢印方向にA部を指で押して、ワイヤーロープを引くと出すことができます。このとき不用意に器具が下らないように支えておいて下さい。

不備がありますと、器具落下の原因となります。

(図3)



⑤ランプを取付ける

適合ランプをお確かめのうえ、蛍光ランプをソケットに挿入してください。

不備がありますと、不点灯や落下の原因となります。

⑥プリズムカバーを取付ける(K5010S, Wの場合のみ)(図3)

図2のようにプリズムカバーを全体的に本体から出っばらない位置まで、押し上げて下さい。固定用バネで、しっかりと固定できたか、確認してください。

不備がありますと、落下によるけがの原因となります。

定格表

カタログ番号・型番	色種	取付寸法(単位mm)	使用電圧 周波数	入力 電流	消費 電力	適合ランプ	質量
K5009S	88KB-01G0-1S	銀色	100~ 242V 50/60Hz 共通	0.585 ~ 0.25A	58W	G5 蛍光ランプ FHF54WX1	3.6Kg
K5009W	88KB-01G0-1W	白色					3.6Kg
K5010S	88KB-02G8-1S	銀色					3.9Kg
K5010W	88KB-02G8-1W	白色					3.9Kg

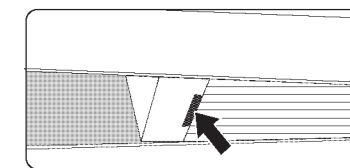
本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

ランプ交換の方法

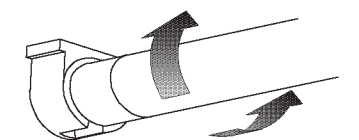
⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

適合ランプ G5口金 T5(16mm)管蛍光灯 FHF54w

※K5010S, Wのみプリズムカバーを外してから、ランプ交換をして下さい。ランプ交換が終わりましたら「3ページ ⑥プリズムカバーを取付ける」に従って取付けて下さい。



矢印で指す穴にドライバー等をいれて、プリズムカバーを外して下さい。



ソケットは回転式です。
90° ランプを回して着脱します。
※細い蛍光管につきランプのお取り扱いには、充分ご注意ください。

ランプ交換は、必ず電源を切って約10分待ってから行ってください。